

# まちづくり通信第72号

## 市交通安全功労賞受賞、おめでとうございます。



今年度、宿町の仁田 誠 様が市交通安全功労賞を受賞されました。仁田様は、多年にわたり交通安全指導員として献身的に貢献され、人格・見識も優れていることや、市や地域の行事にも積極的に参加され交通安全指導員として責務をはたされていることが認められ、受賞になりました。日頃から、子ども達や町の人たちを見守っていただき有難うございます。

## 4/29 宿の鉦浮立 (市重要無形民俗文化財)



宿町船底神社で、五穀豊穡と無病息災の祈願として神社に奉納される民俗芸能である鉦浮立が行なわれました。太鼓の調子に合わせて、鉦の打ち手10名が力強く鉦を打ち鳴らし演舞します。本来、宿町から市役所経由、船底神社まで約2kmをのぼり旗を先頭に鉦・太鼓・道囃子など大勢で歩き回る予定でしたが、あいにくの雨で、公民館の中で行なわれました。  
(今年はとても残念でした)



### 6月の予定

6月16日(日)	鳥栖北地区 卓球大会 (鳥栖市民体育館 多目的ホール)	9:00集合
6月24日(月)~28日(金)	鳥栖北地区 スポーツ教室 (鳥栖北小学校)	19:00~21:00
6月30日(日)	鳥栖北地区 カローリング大会 (鳥栖北まちづくりセンター)	8:30集合

# 「令和を迎えて一言」

新しく「令和元年」を迎えて、区長様方の新たな意気込みなど、一言頂きました。（お忙しいところ有難うございました）



## ☆本町 区長 松雪 信昭☆

いよいよ令和の時代を迎えましたが、平成天皇陛下には象徴天皇の有様をご苦労の末、確立されたように思います。私達もそれに見倣い、これからの地域のあるべき姿を目指して、皆様と協力して前へ進められたらと思います。今少子高齢化を始め、世の中の急激な変化など問題が数多くある中、日本の伝統文化も大事にしながら、より住み良い地域づくりをと考えております。本町では「ほんまち食堂」を開設して3年になりますが、毎回子どもさんから年配者まで多くの参加があり、大交流会となっていますので、これをヒントに「絆づくり」に努めます。



## ☆本鳥栖町 区長 緒方 康弘☆

日頃から地域の皆様には、自治会活動に対してご支援ご協力を賜り深くお礼申し上げます。さて、私も区長に就任して平成最後の2年間（1期目）を無事に務めさせていただくことができました。

2期目は、令和元年から2年間を引き受けますが、本鳥栖町が「住みやすいまち」となるために、過去の区長の経験と町民を対象に昨年8月に実施した「自治会アンケート」の結果を十分に受け止め、新たな気持ちで町の活性化に尽力していきたいと思っております。地域の皆様もこれからもよろしくお願い致します。



## ☆中央区 区長 時 澄夫☆

令和になった今、平成天皇から元号が変わっても「国民と共にある」と同じような「国民を思い象徴の責務を果たす」との言葉を述べられたのは印象的でした。また令和の時代がテロや戦争がなく、自然災害もない世界になればと思っております。

中央区も国際色豊かな町になってきました。みんな仲良く過ごしやすい町にしていきたいと思っております。中央区行事の山笠、遊友フェスティバル等への国際的参加を呼びかけていきたいと思っております。



## ☆布津原町 区長 鈴木 正美☆

少子高齢化社会が進展する中で、地域の中でも、これに対応したまちづくりが求められています。年号も「平成から令和」となり、新しい気持ちで区民の方々の協力を頂きながら、区の運営に取り組んでまいります。特に、高齢の方が住みやすく、子供たちが安心して暮らせる、安心・安全な地域づくりを目指していきます。地域福祉の担い手として、地域社会を支えあう活動に取り組む事が求められており、令和の時代の始まりに「地域から発言し、行動しよう」に取り組み、安心安全のまちづくりを進めたいと思っております。



## ☆宿町 区長 田中 秀規☆

鳥栖市に生を受け70年余、戦争も食糧難、大雨や地震での避難生活も知らず、地域の人々と健康的に平和で幸せな月日を過ごせた事に感謝しております。さて、昭和が平成に代わり令和の時代へと年号は移り代わりましたが、生活が急激に変わる訳ではなく、これまで経験し得た物を財産とし、宿町、隣近所、わが家を少しでも良くしようと思気持ちは新たに変わっています。想定できる範囲、それを超える事案についても慌てず冷静に対応できる準備もしておかなくてはと考えております。新しい元号、令和が皆様にとっても良い年となるよう皆様のご協力を頂きながら頑張っておりますので宜しくお願い致します。